

平成 20 年 6 月 6 日

西鉄 100 周年記念事業 宝満山に“バイオトイレ”を寄贈します



西日本鉄道株式会社では、6月5日、100周年事業の一環として、宝満山キャンプセンターに設置されているトイレをバイオトイレへと改修し、同トイレを竈門神社に寄贈することを決定いたしましたのでお知らせいたします。

宝満山は、福岡県太宰府市－筑紫野市－糟屋郡宇美町にまたがる霊峰で、近年の登山ブームに伴い、西日本各地から多くの登山者が訪れています。このような登山者の多い山において、山中のトイレは、登山やハイキングを楽しむ多くの方々が利用する大変便利な施設です。しかし、その便利さの一方で、現在宝満山キャンプセンターに設置されているトイレには簡易な汚物処理機能しかないなど、周辺自然環境に対する負荷の増加が懸念されておりました。

そういった山の現状を受け、当社では、創立 100 周年を機に地域との共生・自然環境の負荷軽減に寄与するため、トイレの改修・寄贈を行うことといたしました。

詳細は下記の通りです。

記

◆ バイオトイレの寄贈について

寄 贈 日	平成 20 年 9 月（予定） ※竣工後の寄贈となるため、詳細な日程は未定です。
寄 贈 物	バイオトイレ改造工事一式
寄贈物内容	排泄物の処理層に微生物の住む木片チップを入れ、微生物が活発に働きやすい環境を作ることで、排泄物の分解処理を促す仕組みを取り入れた環境に優しいトイレです。
寄 贈 先	竈門神社
設 置 場 所	宝満山キャンプセンター
着 工 日	平成 20 年 6 月
竣工予定日	平成 20 年 9 月
寄贈額(工事費)	27,000 (千円)

(参考) 現在のトイレは、平成 4 年に西鉄山友会より竈門神社に寄贈したものです

完成イメージ

